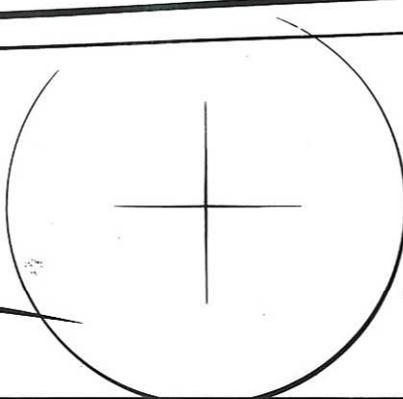


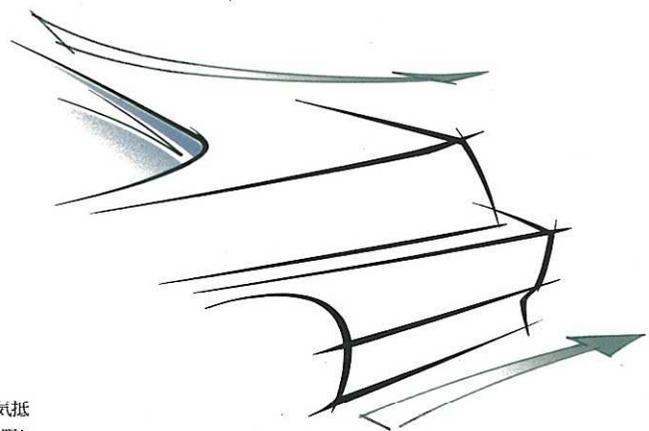


に入念なデザイン検討がくり返され、斬新なハイデッキ&ダックテール形状ができあがった。



●フラットボトム

ボディ上面と同様に、アンダーフロアの形状も空気抵抗および揚力の発生に深く関係している。可能な限りのフラット設計により、空気の流れの発生を最小限に抑え、空力上、大きな成果をあげている。



●リアアンダースポイラー

テール部を特徴づけているリアバンパー。その下端形状にも空気抵抗を減らすスポイラーの役割がもたされ、ボディ下部に流れる空気を整流して車体後方にスムーズに流すために大きな効果を発揮している。

$C_{LF}=0.10$ $C_{LR}=0$

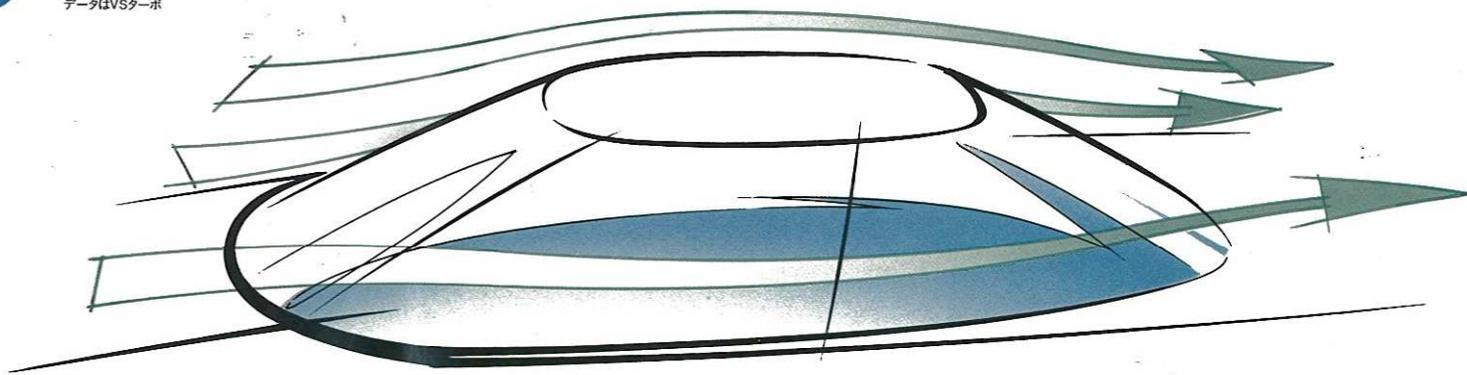
揚力係数(前)

揚力係数(後)

データはV5スターボ

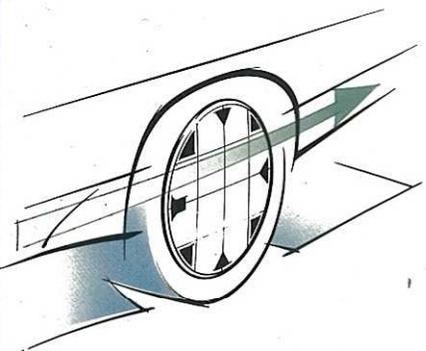
能を語りはじめた。

増加する空気抵抗。は速度の3乗に比例して増加する。総合性能の向上を図るための最大のテーマである。能、経済性、静粛性、等の要件を、として最も効率の高いものであるといえる。破し、 $C_d=0.29$ を達成したアルシオーネ。出した、そのエアロシェイプボディに、スの表明に他ならない。



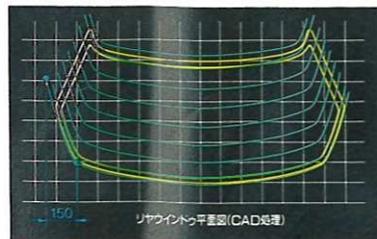
●フラッシュサーフェスウィンドウ

ガラス面とピラーの段差はキャビン周辺に空気の流れをつくり、空気抵抗の増加と風切り音の原因となる。アルシオーネは、フロント、サイド、リヤともガラスエリアはすべてダイレクトボンド処理とし、サッシュレスドアとあいまってフラッシュサーフェス化を徹底した。



●ラップラウンドウィンドウ

3次曲面ガラスを採用したサイドウィンドウと内側に約

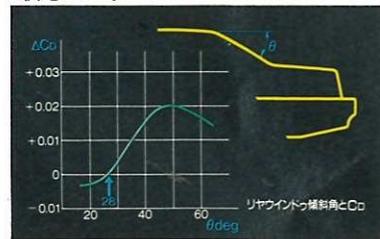


150mm絞り込んだリヤウィンドウによる、理想的なラップラウンド形状がガラスエリアのスムーズな空気の流れに大きな効果を発揮する。

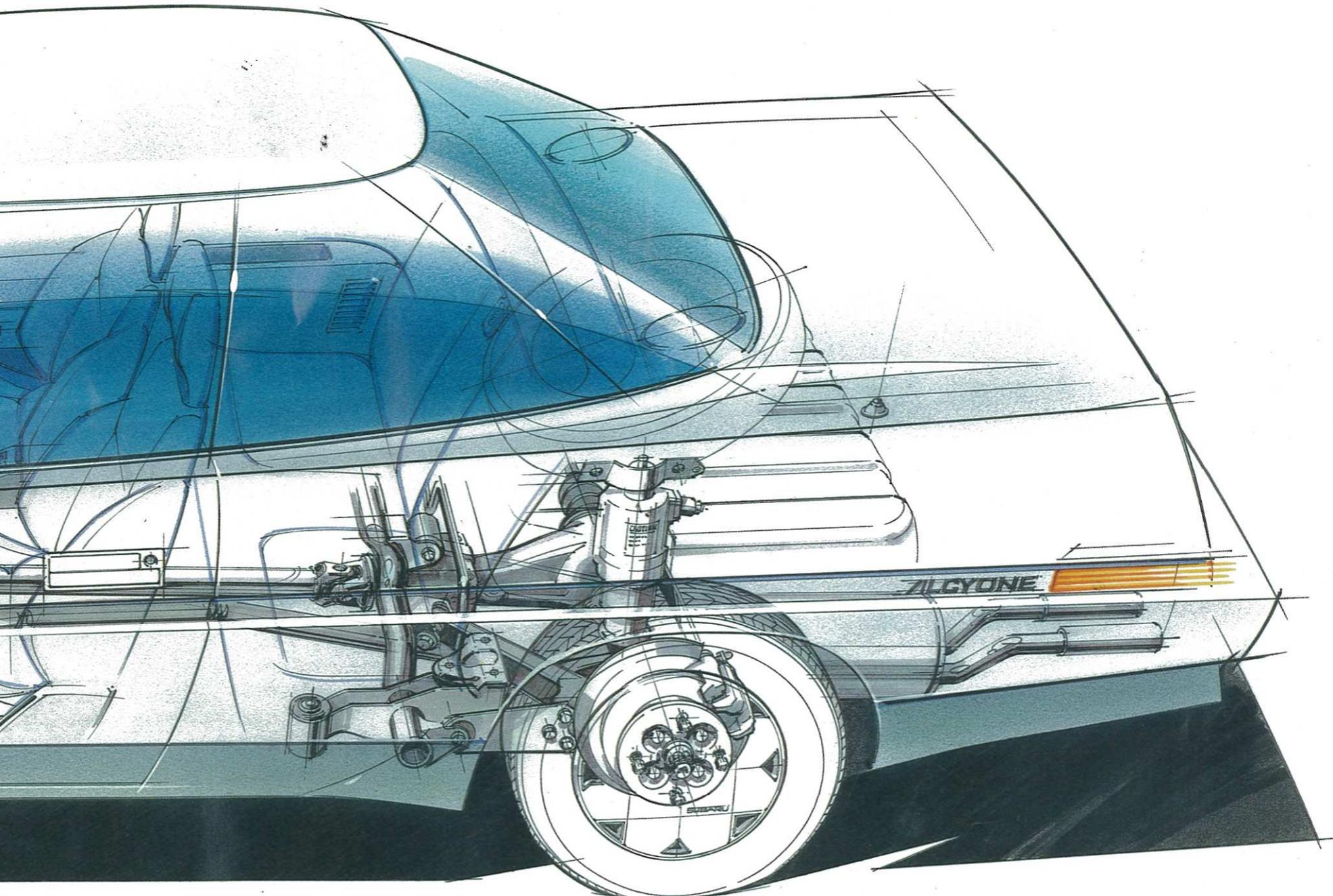
●リヤウィンドウ

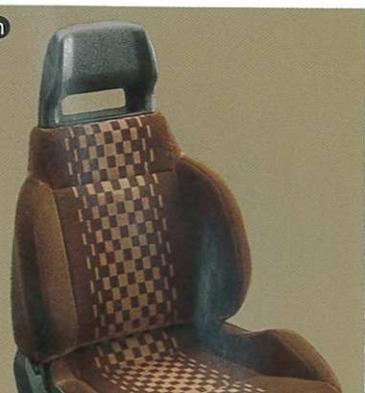
ウィンドウのゆるやかな傾斜と明確なノッチを持つトランクリッドで構成されるリヤボディ形状は、このクルマの最も特徴的な部分のひとつだが、すべては空気抵抗の低減を追求した結果に他ならない。グラフはリヤウィンドウの傾斜角とCdの関係を示したデータだが、傾斜角が28度より大きくなればCdが増加するのに対し、

これより小さくしてもCdの変化は比較的小さい。ウィンドウの傾斜角は期せずしてフロントのそれと同じ28度に決定された。









③ コンシールドシングルブレードワイパー 高速時のブレードの浮き上がり防止に効果を発揮するシングルワイパー。広い視界を確保する日本初の回転軸移動機構。空力効果を高めるライズアップ格納機構。そして、ウォッシャー連動&タイマー付間けつ機構もそなえた高速スペシャルティのためのスペシャルファンクション。

④ スペースドアミラー 空力追求から生まれた斬新なデザイン。ミラーの角度調整はリモコンスイッチ③によりワンタッチで上下左右、自由に行なえる。

⑤ 照明付マスターキー 暗闇の中でのキー操作に大へん重宝な発光ダイオード照明付キー。長期間使用可能なリチウム電池採用。

⑥ エアブレンタイプドアハンドル 航空機の手法を乗用車に初めて採用。ドアパネルとの段差を完全になくし空力効果を高めている。

⑦ リトラクタブルヘッドライト スリークなスラントノーズに内蔵されたリトラクタブルヘッドライト。パッシング時にはライズアップ→点灯→格納の一連の操作が自動的に行なわれる。

⑧ ハロゲンヘッドライト&ヘッドライトウォッシャー 理想的な配光パターンをもつ高性能ハロゲンライト。VRターボは4WDのオーブルラウンドな走りにそなえヘッドライトウォッシャーも標準装備。

⑨ スポーツバケットタイプシート ゆったりしたサイズ、すぐれたホールド性、最高級モケット地の心地よい感触が、快適なロングツーリングを約束する。ドライバーズシートには、スライド&リクライニング機構に加え、シートリフター、ランバーサポートも装備。

また、平面パネとコイルスプリングを組み合わせた高度な基本設計が、ロングツーリングで大きな効果を発揮する。

⑩ ふた付センターコンソール

⑪ 照明&キー付グローブボックス

⑫ 助手席バニティミラー

⑬ デュアルスポットライト付ルームランプ&イナイトインナーミラー メインの室内灯に加え、ドライバー側、助手席側をそれぞれ照らす2ヶのスポットライトを設定。

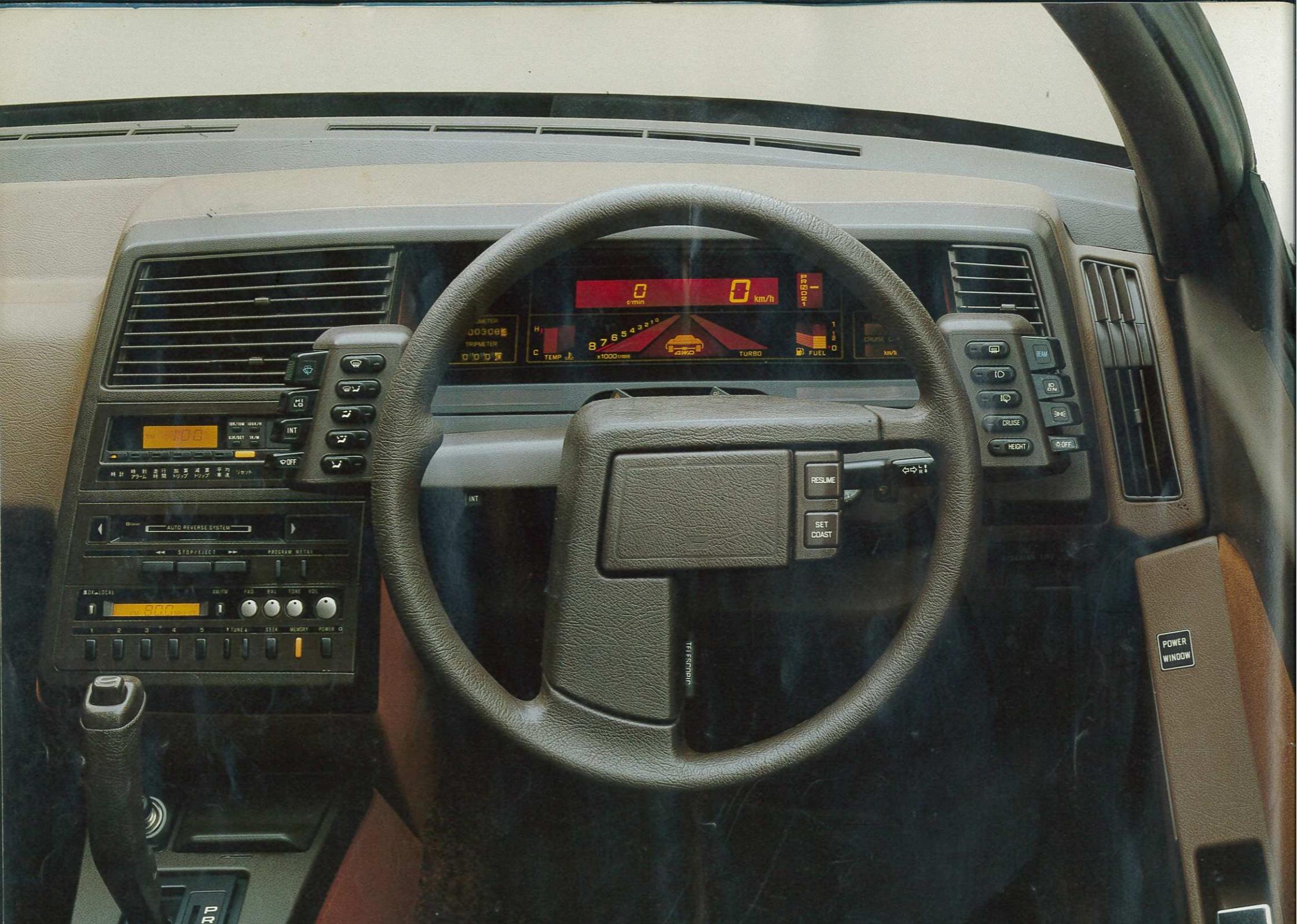
⑭ 大型成形ドアトリム ラグジュアリーなカプセル感覚、クロス張り一体成形ドアトリム。運転席側ドアインナーコンソールにはパワーウィンドウ・メイン、パワーアロック、リモコンミラーの各スイッチをビルトイン。

⑮ パワーウィンドウスイッチ 運転席側のウィンドウはワンタッチでフルオープンも可能。

⑯ パワードアロックスイッチ 運転席のドアロック操作で、助手席のドアも同時にロック。ロック解除も同様に行なえる(リモコン操作)。

⑰ フットレスト





0 0
rpm km/h
003088
TRIPMETER
0 0 0 0
TEMP C
8 7 6 5 4 3 2 1 0
x1000 rpm
TURBO
FUEL
CRUISE
km/h

108
100/100 1000/100
100/100 1000/100
時計 時刻表示 時計 時刻表示 時計 時刻表示 時計 時刻表示 時計 時刻表示
INT
OFF

AUTO REVERSE SYSTEM
STOP/EJECT PROGRAM METAL
LOCAL
88.7
AM/FM
BAL TONE VOL
1 2 3 4 5 F TUNE A SEEK MEMORY POWER

BEAM
ID
ID ON
CRUISE
HEIGHT
OFF

RESUME
SET
COAST

POWER
WINDOW

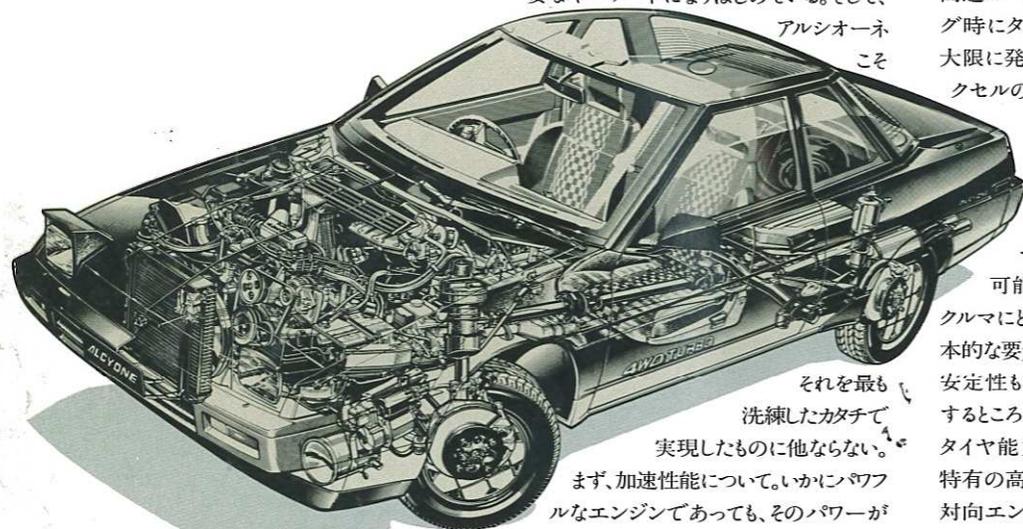
TRIPMETER

TRIP

スリークなエアロシェイプボディを可能にした
 フラット
 高性能FLAT-4エンジン。
 すべての夢はここから生まれ、ひろがった。

世界をリードする
 高速4WDテクノロジー。

クルマの速さを語るうえで「4WD」がいま重要なキーワードになりはじめている。そして、アルシオーネこそ



ILLUST: VR TURBO AT

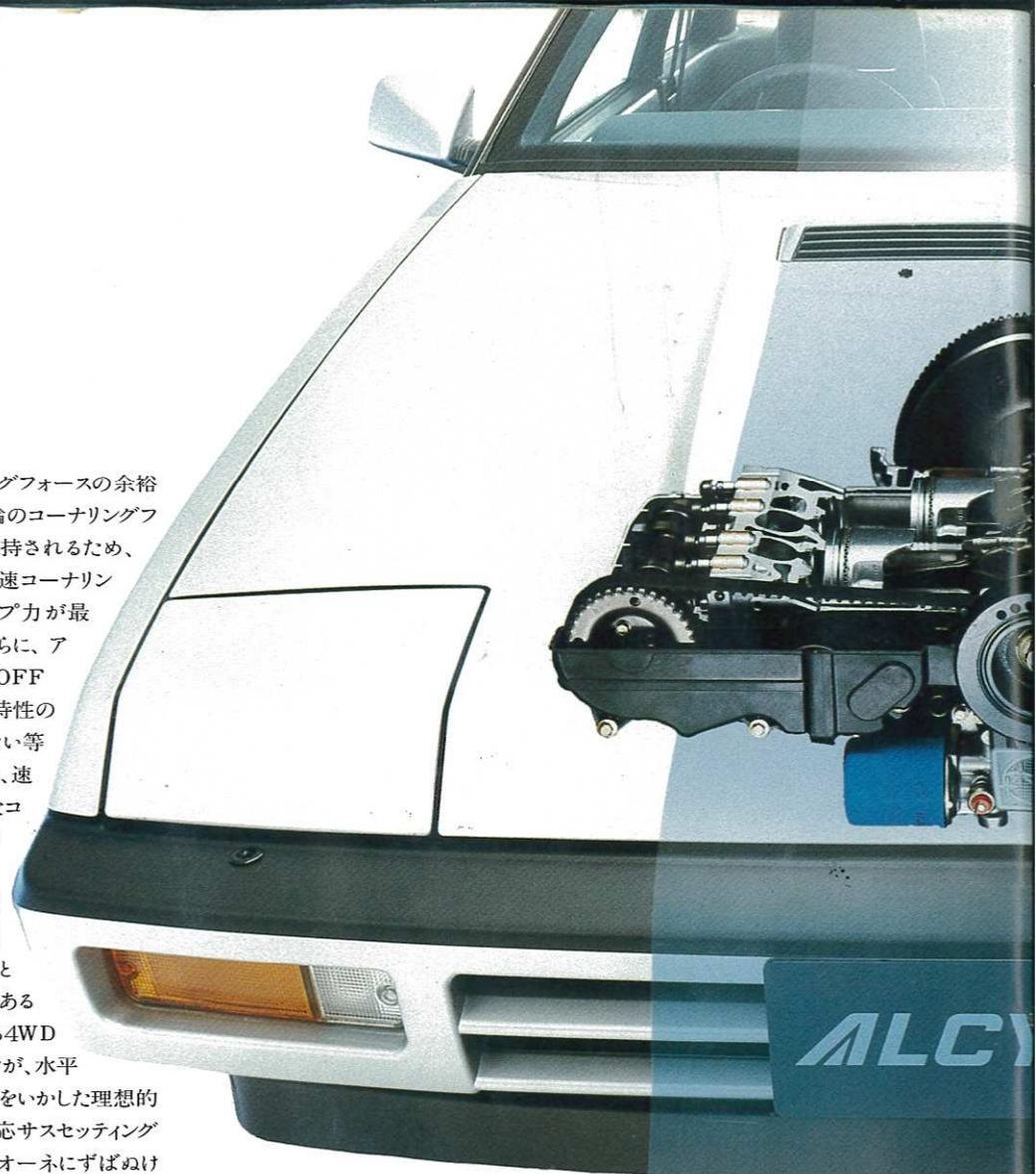
それを最も洗練したカタチで実現したものに他ならない。まず、加速性能について。いかにもワフルなエンジンであっても、そのパワーがタイヤのグリップ力を上回ってしまえばクルマは思うように加速しない。が、駆動力を4輪に分散した4WDはタイヤのグリップ力に余裕があり、エンジンパワーのすべてを駆動力として路面に伝えることができるため、加速性能の点で有利である。

次に旋回性能について。コーナリング能力はタイヤの左右方向のグリップ力であるコーナリングフォースによって決まるが、このコーナリングフォース(A)の限界は駆動力(B:進行方向のグリップ力)により変化し、(A)

前後各輪のコーナリングフォースの余裕が大きいうえに、前後輪のコーナリングフォースのバランスが維持されるため、高速コーナリングや加速コーナリング時にタイヤのグリップ力が最大限に発揮される。さらに、アクセルの急激なON、OFF等でも旋回特性の変化が少ない等の理由から、速く、安定したコーナリングが可能となる。

クルマにとって、最も基本的な要件である直進安定性も4WDの得意とするところである。余裕あるタイヤ能力に由来する4WD特有の高速スタビリティが、水平対向エンジンのメリットをいかした理想的な重量配分や高速対応サスセッティング等とあいまって、アルシオーネにすばぬけた走行安定性をもたらしている。

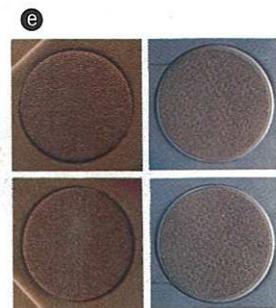
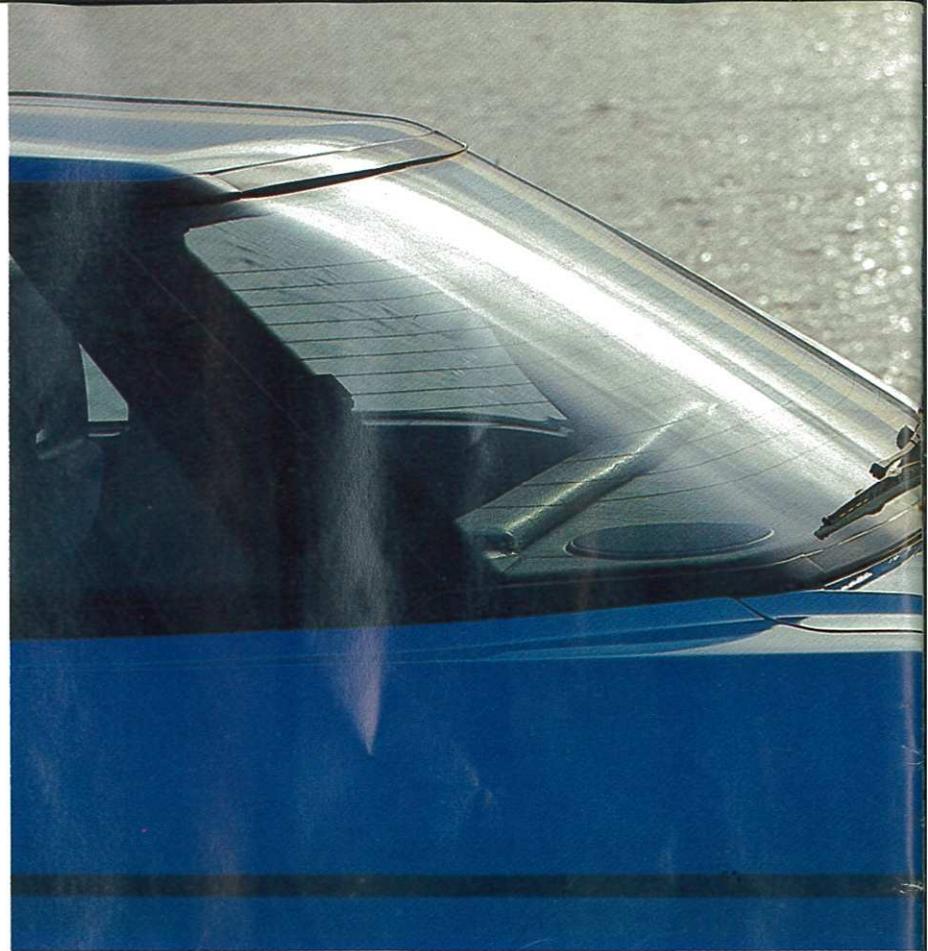
制動性能の点でも4WDのメリットは大きい。前後輪がプロペラシャフトによって連結されているため、急制動時にも前輪、または後輪のみがホイールロックを起こすことなく限界が高い。しかも前後輪が自動的に理想制動力配分となる。このため、強力な制動力が得られると同時に制動時の方向安定性が高い。こうした4WDの優位性は、あら



なえているポテンシャルを最大限に引き出したクルマといえる。水平対向エンジンからリヤデフユニットまでをストレートに結ぶシンプルかつ合理的なメカニズムレイアウト、低い重心位置とすぐれた前後輪の接地荷重バランス、さらにEGI(電子制御)ターボ、EP-S(電子制御)、4輪ディスクブレーキなどの高性能メカニズムと第一級の空力ボディとのマッチングにより、ハイスピード4WDとしてすばぬけたパフォーマンスを実現している。

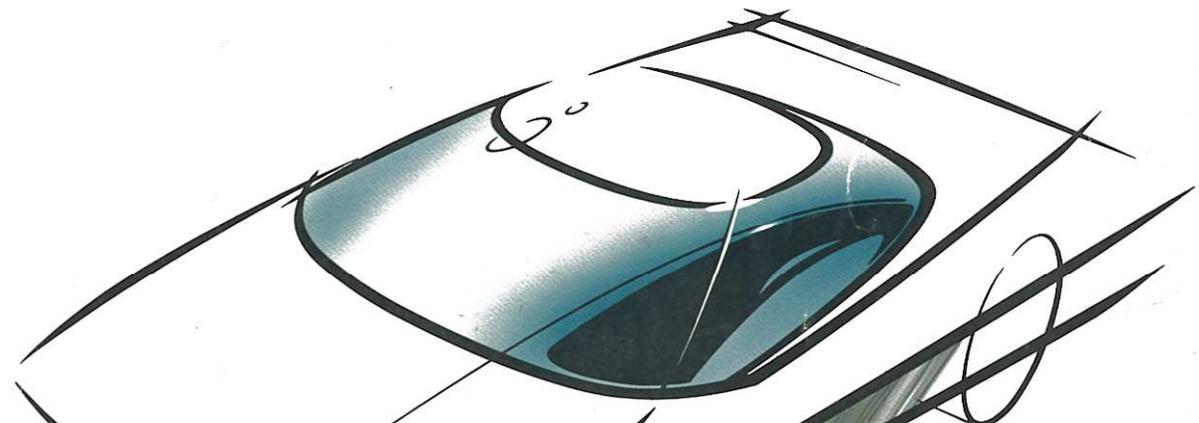
スバル・スピリットの血統
 水平対向エンジン。

高速ロングツアラーがもつめたスペースパフォーマンス。
大人の遊びごころをグレードアップするクオリティ・エクイップメンツ。





LCYDME





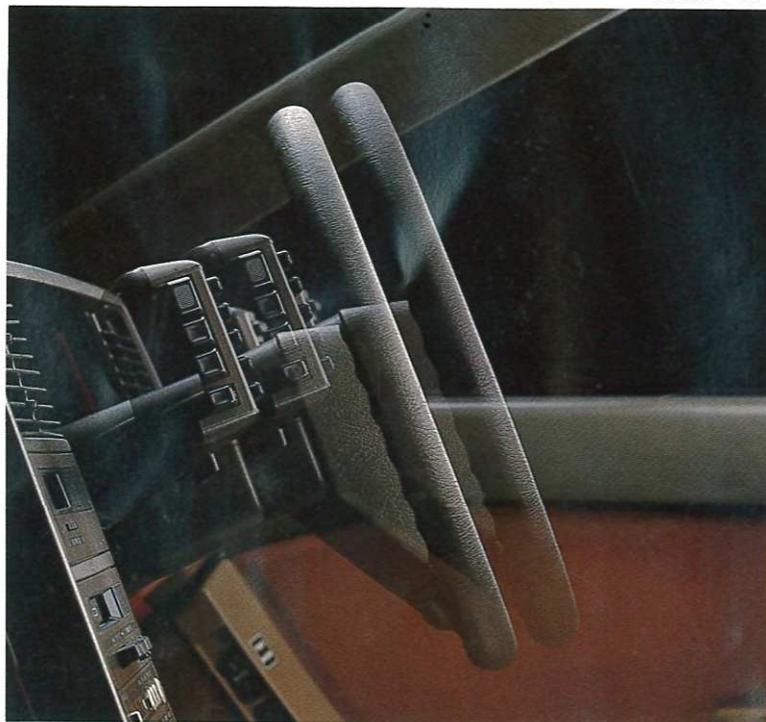
ALCYONE

4WD TURBO

新体験の操作フィーリング。高性能な走りをもとめた高感度オペレーションシステム。

飛行機創りの世界には「パイロットフィーリングに寄せる」という基本ポリシーがある。これは、何よりも飛行時の安全性を重視し、パイロットのケアレスミスの防止と、飛行機自体がどこまで人間をサポートできるかを追求する設計思想である。アルシオーネのcockpitデザイン、そし

てメーターパネル一体可動のマルチアジャストステアリングは、この飛行機創りの思想に多くの示唆を受けている。「ドライバーフィーリングに寄せた」高感度オペレーションシステム。それは、誰もが経験したことのない新次元の走り心地よいコンセントレーションを提供する。



メーターパネル&コントロールウイング一体可動のマルチアジャストステアリング

テレスコピック機構 まるで操縦桿のようなフィーリングで、ステアリングを前後方向に40mm無段階にアジャストできるテレスコピック機構。クルマ自体がドライバ

ーの意志に応える、オーダーメイドのポジションづくりが楽しめる。

チルト&ハネ上げ機構 ステアリングホイールを基準ポジションから上へ30mm、下へ20mm無段階にアジャストできるチルト機構。しかも、乗り降りを容易にするために、インパネのノブを引くと基準ポジションから65mmポップアップするハネ上げ機構(乗車時には、前にセットした位置に復帰する記憶装置付)をそなえる。

L字スポークステアリングホイール 斬

コンビネーションメーター ステアリングのチルトの動きに応じて一体で上下にアジャストされ、どのポジションでも最適の視認性が得られる。どこまでもドライバーフィーリングに寄せた高性能車の新しい提案。アナログメーターは水平0指針方式を採用。

- 水平0指針メーター：スピードメーター、タコメーター、オイルプレッシャー、水温計、電圧計、燃料計
- グラフィックセーフティモニター：ドアロック、半ドア、ビーム&バッシング、パーキングブレーキ、リヤデフォグガー、4WDパイロット(※)、ATセレクトインジケータ(※)
- ターボブーストインジケータ
- セーフティインジケータ：リトラクタブルヘッドライト、トルコン油温(※)、チャージ、排気温度、ストップランプ断線、ブレーキ液残量、ECS※、オイルプレッシャー、燃料残量

※エレクトロニック・エンジンコントロールシステムのウォーニングランプ



〈左ウイング〉
ワイパー&ウォッシャー：①ウォッシャー②ワイパーON&スピードLo/Hi切り換え③間けつワイパー④ワイパーOFF⑤間けつタイマー
空調モード切り換え：⑥フロントデフロスター⑦デフロスター&ロア⑧アッパー⑨パイルペル⑩ロア

コントロールウイング

走行時に操作頻度の高いスイッチ類をステアリングコラムの左右に機能的にレイアウトしたコントロールウイング。視覚的に見やすいたくだけでなく、ステアリングのテレスコピック&チルトの動きに連動して前後・上下に一体で移動し、ステアリングから手を離すことなく最適の操作性を保証する。

〈右ウイング〉
⑪リヤデフォグガー⑫ヘッドライトライズアップ⑬ヘッドライトウォッシャー(VRターボ)⑭クルーズコントロール・メイン(※)⑮ハイトコントロール(VRターボ)⑯イルミネーションコントロールヘッドライト：⑰ビーム切り換え⑱ヘッドライトON⑳クリアシフト⑰ライトOFF

デジタル世代への新しい提案。創意あふれるエレクトロニック・インストルメントパネル。(VRターボATにメーカーオプション)

エレクトロニック・インストルメントパネルは、液晶表示メーター、トリップコンピューター、クルーズコントロールで構成される。とくにステアリングのチルト機構と一体可動のメーターパネルには、ドライバーの興奮を新しかたで増幅する独自のアイデアがこめられている。



●写真は説明用に点灯したものです。

アトラクティブな走りの快感をさそう

カラー液晶表示メーター

メーター類のセンターゾーンにデジタル表示されるスピードメーターとタコメーター。そして立体的なグラフィック表示ゾーン。走りの状況を高度にディスプレイするアドバンスド・デザインのメーター。

- 液晶デジタル表示：タコメーター、スピードメーター、外気温度計、クルーズコントロール速度表示計、ATセレクトインジケータ
- 液晶グラフィック表示：水温計、タコメーター、4WD

情報を瞬時にアウトプット トリップコンピューター



をデジタル表示するトリップコンピューター。パートナーにちよつとしたナビゲーターとして参加してもらうのもよい。

①時刻：現在の時刻を表示②時刻アラーム：設定時刻になるとブザーが鳴り、アラームマークが点滅③走行時間：走行した時間を分単位で表示④加算トリップ：走行距離を0.1km単位で加算表示⑤減算トリップ：走行予定距離をセットすると0.1km単位で減算表示、0になるとブザーが鳴り「ARRIVE」表示が点灯⑥平均車速：走行した距離と時間から平均車速を割出して表示。★6つの機能を同時進行的に作動でき、さらに6つの機能が正常に動いているかどうかを確認する自己診断機能も内蔵。

快適な高速クルージングの決め手 クルーズコントロール

右足をアクセル操作から解放し、ハンドルから手を離すことなく指1本で快適なオートクルージングが満喫できる。

●メインスイッチを押した40~100km/hの範囲内でセットス

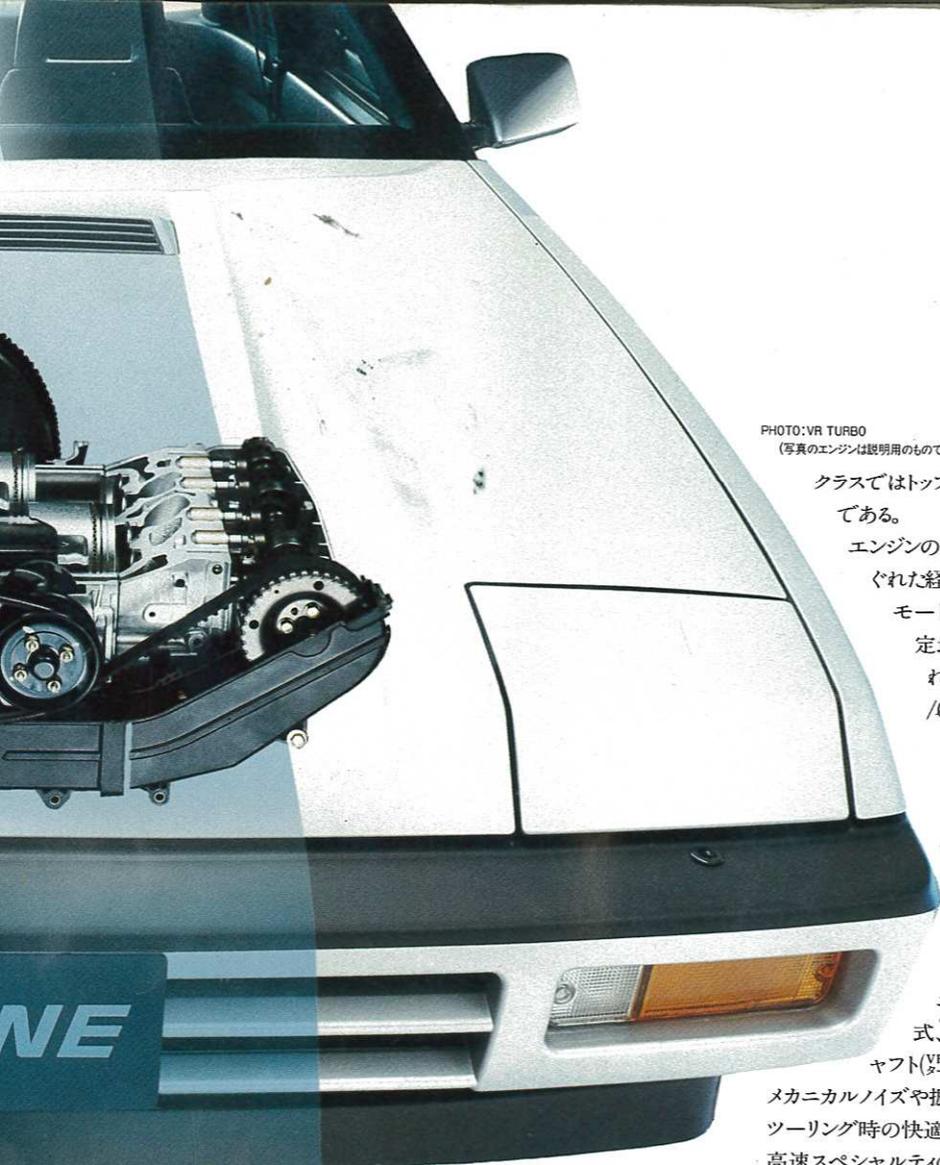


PHOTO:VR TURBO
(写真のエンジンは説明用のもので、内部を見せるためにカットしてあります)

クラスではトップランクのライトウェイトである。

エンジンの高効率化は、同時にすぐれた経済性を生み出した。10モード燃費(燃費)、60km/h定地走行燃費(燃費)はそれぞれ12.2km/ℓ、21.1km/ℓ(VRターボ)。さらに、高度に洗練された空力ボディが高速域での経済性に効果を發揮する。また、H.L.A.(ハイドロリック・ラッシュ・アジャスター)、特殊丸歯型タイミングベルト、エンジン2重マウント方式、ジョイントプロペラシヤフト(VR)などの採用により、

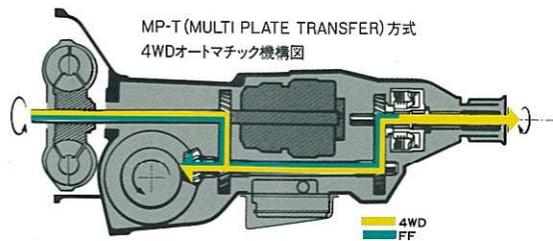
メカニカルノイズや振動を効果的に低減。ツーリング時の快適性をいちだんと高め、高速スペシャルティのパワーソースにふさわしい仕上がりをみせている。

高性能を贅沢に味わえる 先進のトランスミッション。

スバル独自の4WDトランスファー「MP-T」内蔵フルオートマチック 通常のフルオートマチックと全く同様の



クランクシャフトを中心に左右のピストンを水平に対向させるレイアウトは、対向するピストンが慣性力を打ち消し合うために、回転バランスにすぐれ、振動が少ない。アルシオーネに搭載される水平対向エンジンは、こうした基本特性をベースにさまざまなファインチューニングが加えられている。EGIターボの装着により、最高出力は135ps/5600r.p.m.、最大トルクは20.0kg-m/2800r.p.m.。中低速域のファットなトルク特性と全域にわたるシャープなレスポンスが魅力だ。ターボユニットは水冷式とし、フロントフ



操作でハイスピード4WDのポテンシャルを存分に引き出せる、画期的な4WDオートマチックトランスミッション。スバル独自の油圧多板クラッチ方式のトランスファー「MP-T」によりFF⇄4WDの切り替えは4WDセレクトボタンをワンプッシュするだけで、瞬時に、スムーズに行なわれる。必要

とあらば常時4WD走行をも可能とするこのシステムこそ、世界に誇るスバルの4WD先進技術のひとつである。(VRターボ) スバル・オリジナルのセーフティメカ、オート4WDシステムいち早く4WD・ATを世に送り出したスバルが世界に先駆けで実用化した先進メカニズム。AUTO4WDボタン(オート4WD)をワンプッシュしておけば、ブレーキング時、急加速時、降雨時の3条件で自動的に4WDに切り替わり、4WDの高度な安全性が享受できる。また、上記の条件が解除され

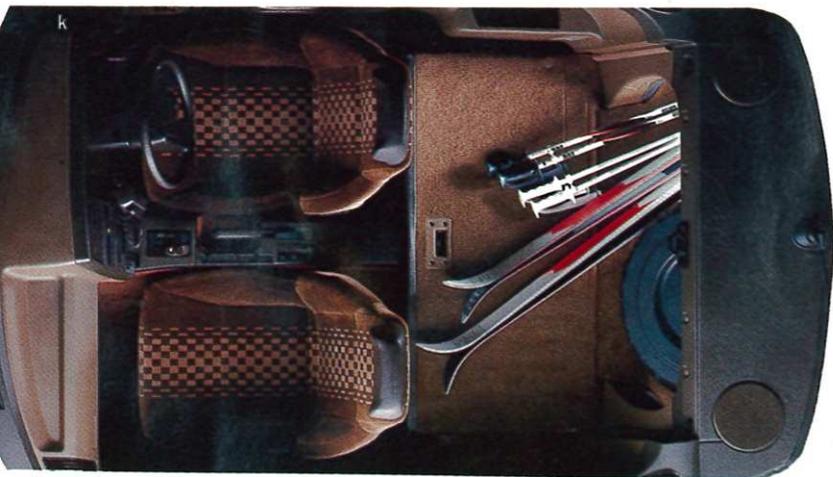


PHOTO:VR TURBO AT リバティファイ、カルレイ

※1 ①ストップランプスイッチ②キックダウンスイッチ③ワイパースイッチと連動
※2 操作ミスにも二重、三重にバックアップする、航空機設計のベースとなる安全思想

ると自動的にFFに復帰。扱いやすいセレクト方式を進化させたこのセルフコントロールメカニズムはオートマチックとの組み合わせで、高度にフルフルな走りを楽しむ。(VRターボAT)

アクティブな5速マニュアルミッション ターボパワーをフルに引き出し、ダイナミックな加速やスポーティ走行が存分に満喫できる5速ミッション。4WD⇄FFの切り替えは



③デュアルエキゾースト&マフラーカッター
排気効率を高め、心地よい高性能FLAT-4サウンドを奏でるステンレス製カッター付デュアルエキゾースト。

④リヤコンピランプ リヤガーニッシュと一体で鮮烈なリヤビューを構成。ボディとの段差をなくしたスリムなデザインが印象的。

⑤オーディオシステム 高性能コンポーネントを一体でビルトイン。①ダイバシティ受信方式AM/FMマルチ電子チューニングラジオ：リヤウィンドウアンテナとロッドアンテナ(釣竿アンテナ)の2つのアンテナのうち、自動的に入力電波の強い方から受信して常に良好な受信状態を保つダイバシティ方式は、FMノイズの低減に特に効果的である。チューニングは選局すれのないクォーツロック方式によるデジタルチューニング。AM5局、FM5局の計10局のプリセットが可能。②メタル対応オートリバースカセットデッキ。③6.5インチ4スピーカーシステム。

⑥パワーアンテナ ラジオの電源スイッチのON/OFFに連動して伸縮。

⑦6.5インチ4スピーカーシステム

⑧空調モード切り換えスイッチ

⑨空調システム シーズンにかかわらず快適な走りを満喫できる高効率空調システム。空調モード切り換えスイッチはコントロールウィングに、温度調節・内外気切り換え・ファン調節の操作系はセンターコンソールに機能別に集中レイアウトして操作性を高めている。

⑩内外気切り換えスイッチ

⑪温度調節&ファン調節レバー

⑫フラッシュサーフェスホイールカバー

⑬トランクスルー リヤシートの背もたれを倒せばトランクルームと直結。スキーなどのロングスケールのレジャー用品も収容できるとともに、たっぷりとしたカーゴスペースによりヨーロッパ流のロングパカンスにも対応①①。また、ロック機構によりトランクを完全な密室空間にすることもできる。

⑭ラップラウンドリヤウィンドウ&リヤワイパー 空力特性、室内のゆとり、スタイリングの美しさを高次元でバランスしたリヤウィンドウまわり。VRターボは、クリアな後方視界を確保して高速4WDクルージングをバックアップするリヤワイパー&ウォッシャーを装備。

⑮リヤサイドボックス 後席両サイドに装備。

⑯サブトランク トランクの床下に、中央部22ℓ、左右8ℓずつ合計38ℓのサブトランクを設置。愛車のメンテナンスに必要なケミカル用品、工具、クリーニングセット等の収納にも実に有効なスペース。

●高級インナートリム インパネ下部やセン





4WD TURBO

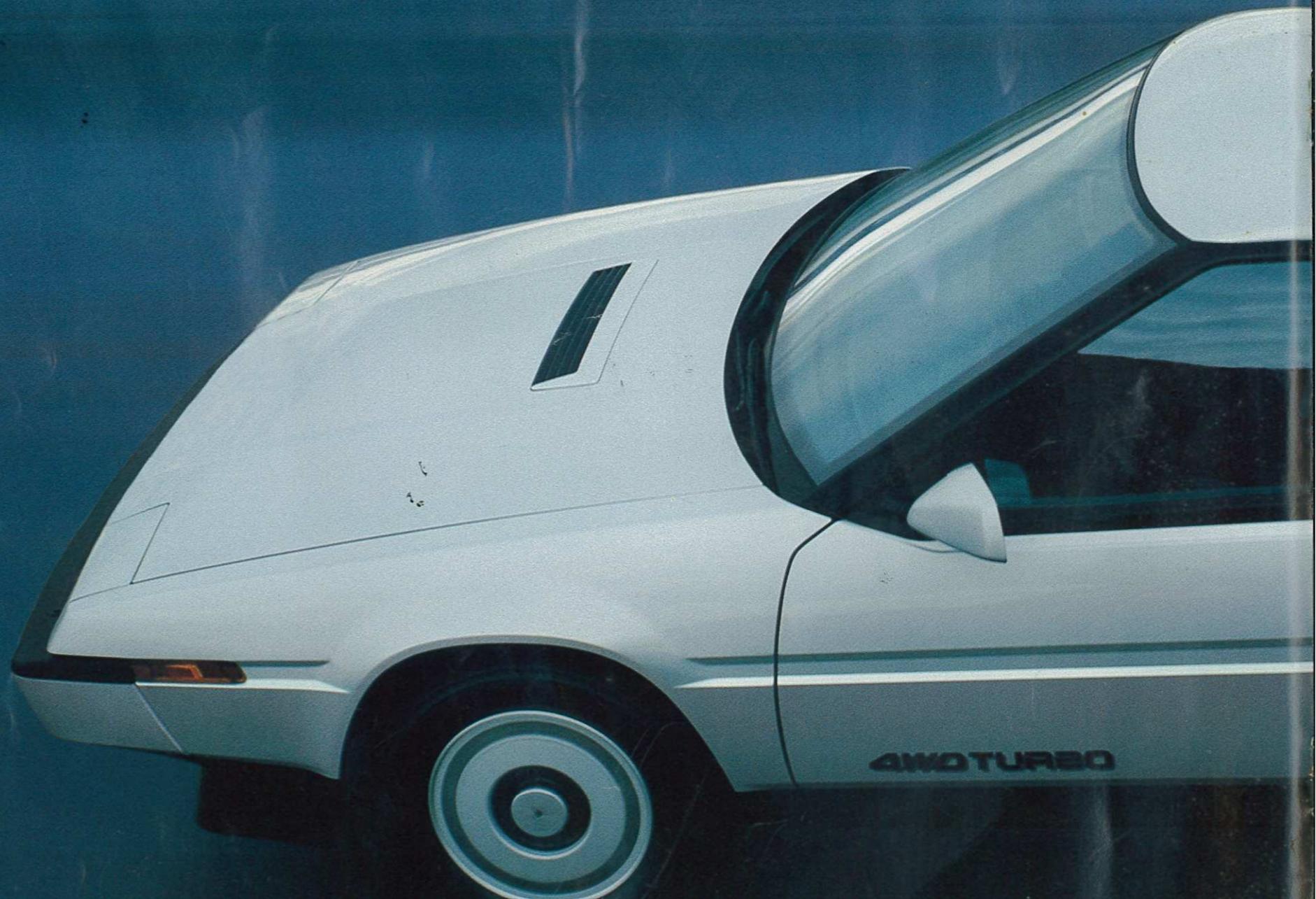


VR

ALCYONE

ALCYONE

アルシオーネマジック。それは、すべての道をfree wayに変えてしまう。



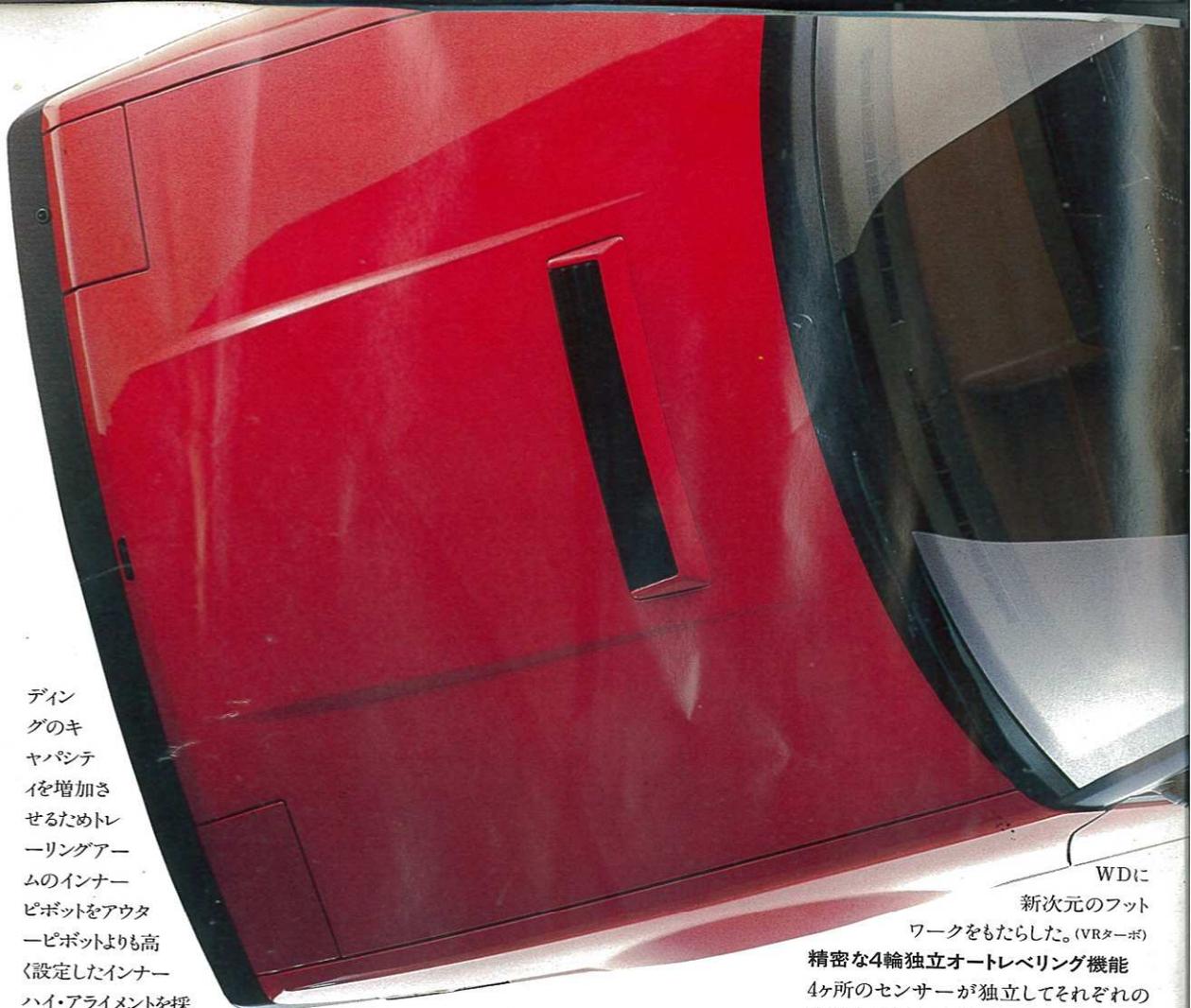
スーパー・インターシティ・ツアラーの資質。
卓越した高速スタビリティがエンジョイできる
独創の未来派メカニズム。

ずばぬけた高速安定性を発揮する 4輪独立サスペンション。

超高速域における矢のような直進性、コーナーを自在にトレースする高度な旋回性……。アルシオーネのサスペンションは高いロードホールディング性能を誇る、フロント/マクファーソンストラット、リア/セミトレーリングアームの4輪独立懸架。フロントサスペンションにはハイキャスターのマクファーソンストラットを採用。これにより、高速域において高い直進安定性が得られるとともに、コーナリング時のアウト側タイヤの接地性が向上し、高速コーナリングでの卓越した操縦性と高い限界性能を生み出している。また、4mmのスマールマイナススクラブ・ジオメトリーの採用により、急制動時における高い方向安定性を確保している。セミトレーリングアームのリアサスペンションには、ロードホール

ディングのキャパシタを増加させるため、トレーリングアームのインナーピボットをアウトピボットよりも高く設定したインナーハイ・アライメントを採用。コーナリング時のタイヤの接地性を高めている。

水平対向エンジンを核とした低重心設計と、高度なサスペンションセッティングの相乗効果は、ずばぬけた走行安定性、そして、ロール角2.8度(0.5G旋回時)、最大求心加速度0.81Gと、第一級の旋回性能を実現している。



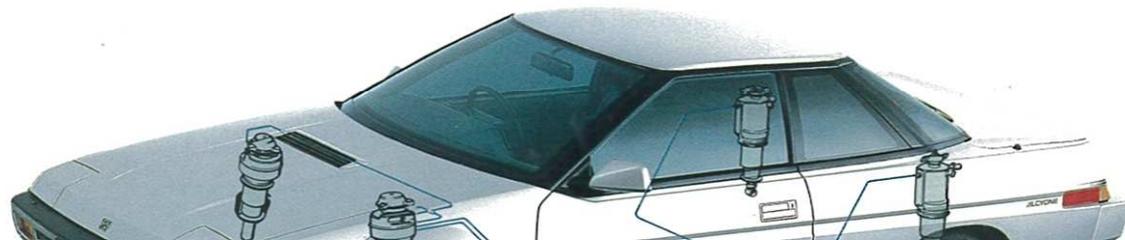
WDに
新次元のフット
ワークをもたらした。(VRターボ)

精密な4輪独立オートレベリング機能
4ヶ所のセンサーが独立してそれぞれの車高を検知し、空気圧制御によって車体姿勢をコントロール。乗員や荷物の積載量にかかわらず、常に一定の車高と操縦特性を維持する。また、走行中にも車輪の上下振動の平均値をコンピューターが計算し、前後だけでなく左右の変化にも対応して精密にレベリング。これにより、どんな状況下でも十分なホイールストロークを保つことができ、きわめて高いロー

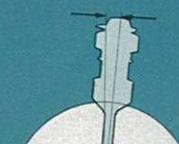
独創の高感度サスペンションシステム 「EP-S」。

スバルの先進テクノロジーが生み出した、電子制御フルエアスプリング方式によるエレクトロ・ニューマチックサスペンション「EP-S」。世界のフリーウェイに焦点を合わせた、圧倒的な高速スタビリティとシユアなハンドリングが、ハイスピード4

FRONT & REAR SUSPENSION



フロント・ハイキャスター



リア・インナーハイ・アライメント



4WD VR TURBO



PHOTO: スペースブルー・メタリック/リバイティホワイト



FF VS TURBO



アルシオーネ誕生

4WDが時代の潮流となりつつある。

単純なファッションの域を超え、それはクルマの本質を語ることと同義語となって

次代への可能性を加速しはじめた。

もっと速く、それ以上に安全、快適であること……

大空への夢をわがものとし、クルマを走らせる喜びをおぼえて以来
テクノロジーの進化は、われわれにより大きなロマンを約束してきた。

星は舞い降りた。

まばゆいばかりのエアロフォルムをまとった、最新の高速4WDテクノロジー。

開発スタッフの叡知はすべて、理想のドライバビリティに向けられた。

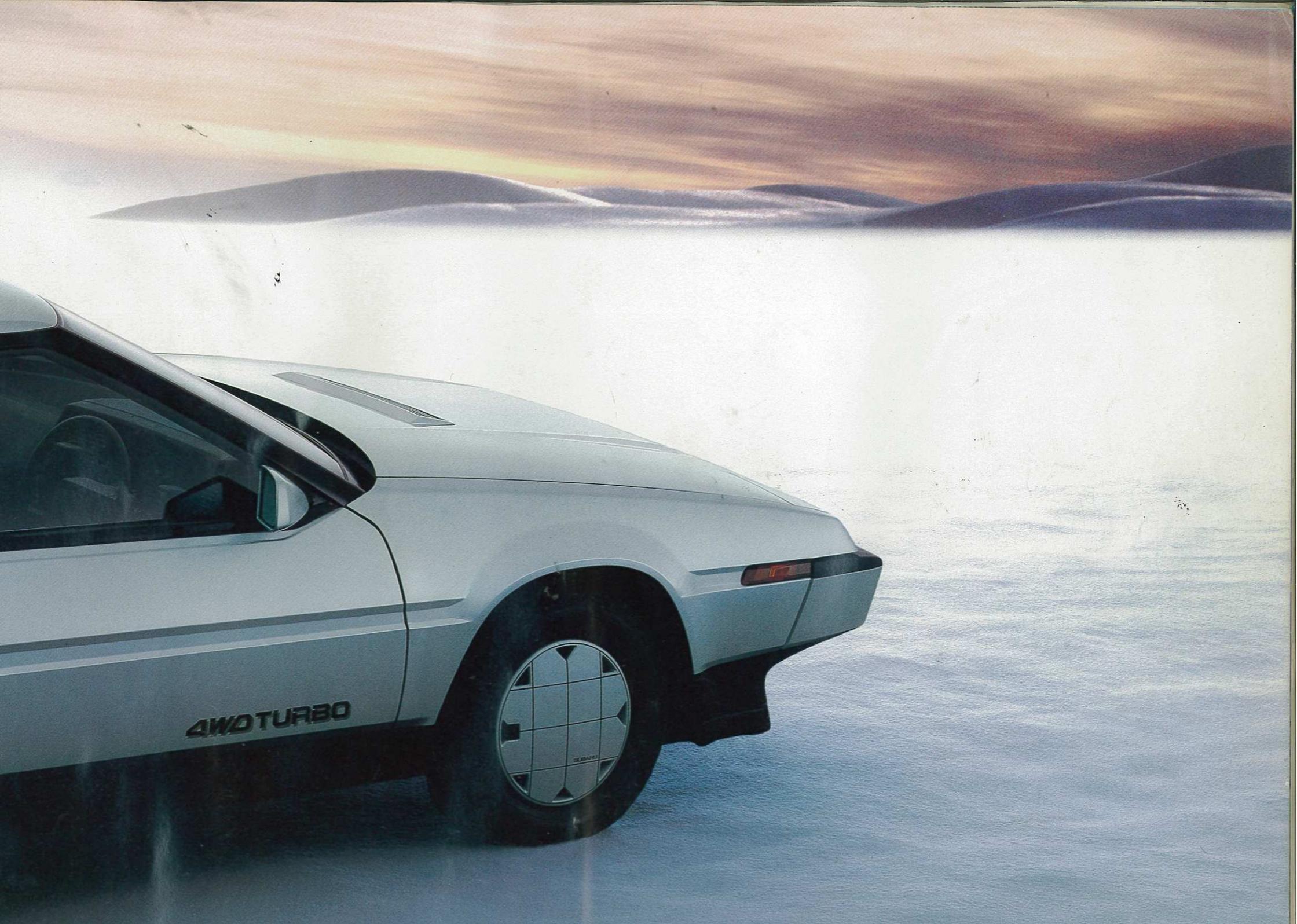
文明の成熟に甘えきったクルマとは一線を画す知的スペシャルティ。

その新しさのひとつひとつに未来がある。

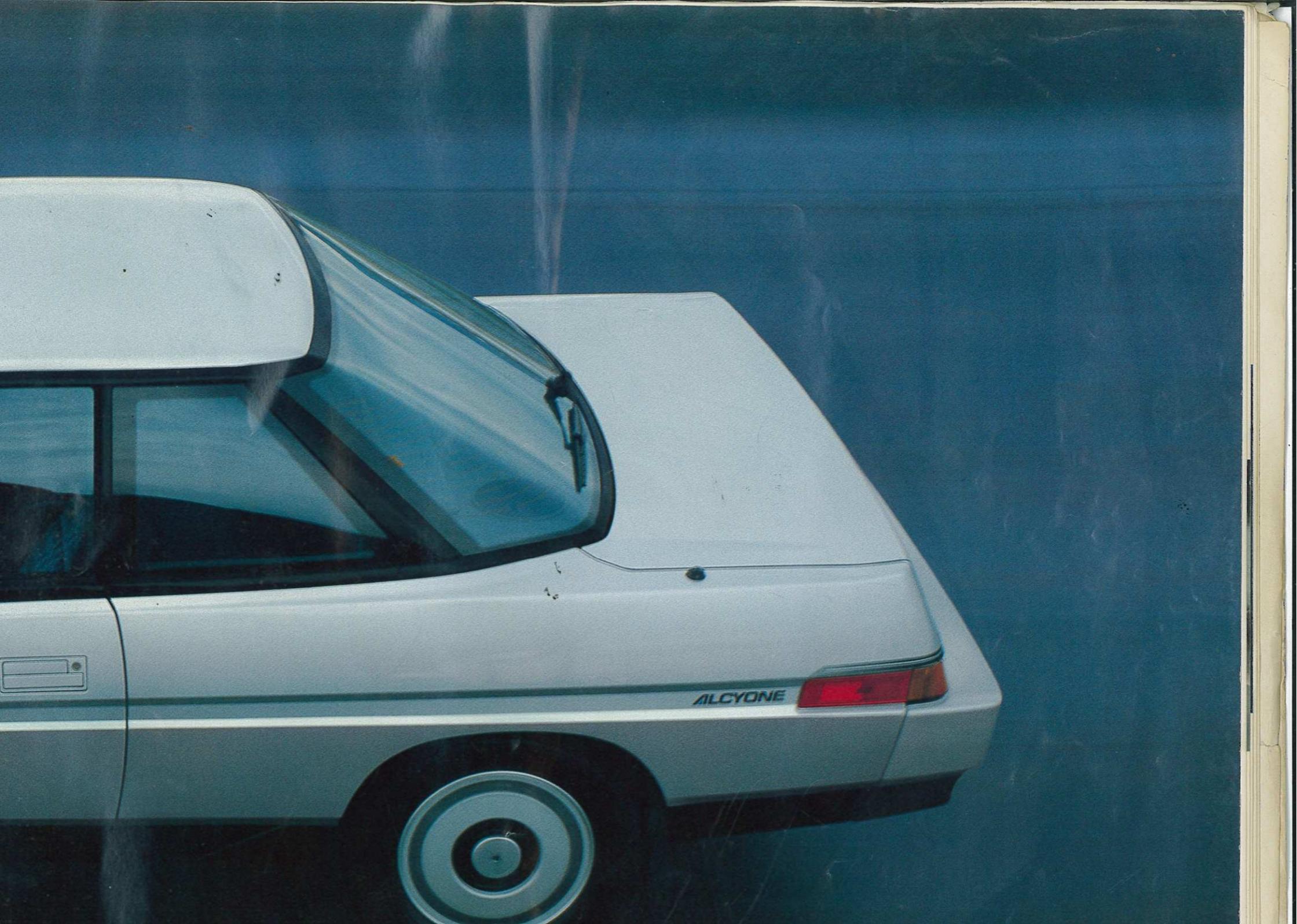
進歩的大人のわがままを聞くために。

ALCYONE

presented by SUBARU



4WD TURBO



ALCYONE



PHOTO: VR TURBO インベリアルレッド・メタリックリパティホワイト

走りの クオリティを高める 高剛性モノコックボディ

高性能なサスペンション、高度な駆動メカニズムも、強靱なボディがなければその能力を十分に発揮することはできない。アルシオーネはセンターピラーと前後にバ

プロ

ポーション

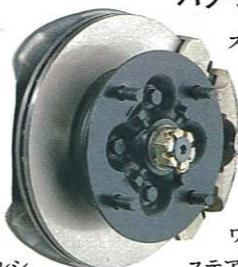
グバルブ、ステップボア・

マスターシリンダーにより、フィーリングを含めて、より確かな制動力を確保している。ブレーキパイプは室内配管として石ハネなどからガードするとともに、2系統クロス配管方式を採用。信頼性、耐久性の点でも万全を期している。

スポーツマインドあふれる パワーステアリング

ステアリングシステムは剛性が高く、応答性にすぐれたラック&ピニオン式。低速では軽く、高速域では確かな手応えを示す、エンジン回転感応・油量制御方式のパワーステアリングを標準装備。

ステアリングのオーバーオール・ギヤ比は17.0、ロック・トゥ・ロックは3.5回転。シユア&クイックなハンドリングが、ワインディングロードを駆け抜ける快感をひときわ高める。



高速ツアラーの必須条件 高性能ブレーキシステム

高速パフォーマンスを十分にいかしきるためには、強力なストッピングパワーを発揮するブレーキシステムが要求される。アルシオーネのブレーキは、8インチ倍力装置付4輪ディスクブレーキ。フロントは放熱効果にすぐれ、高速でのハードなブレーキングにも、強力で安定した制動力を発揮するペレチレーテッドディスク。また、

また、

ハイ車高のまま

走っていても、80km/h以上のスピードになると自動的にノーマル車高へ復帰する機能をそなえている。4WDのすぐれた高速安定性と4WDならではの不整路面走破性を、より高いレベルで引き出すための高度なメカニズムである。

ダビリティと素晴らしく洗練された乗り心地を提供する。非線形バネ特性と可変ダン

の有機的結合 大胆な非線形特性のフェアスプリングと可変ダンパーの減速機構が、走行時のホイールワークに応じた最適のバネレートと減速機構を確保。シユアな操縦性、高い限界とマイルドで洗練された乗り心地を、ゆる速度域で両立させている。また、スプリングは高周波振動の絶縁性が高く、ロードノイズも低く抑えられる。

王制御2段階ノイトコントロール機能。ロールウイングのスイッチ操作により最低地上高はノーマル車高165mmと車高195mmのどちらかが選択できる。

HEIGHT CONTROL



PHOTO: VR TURBO AT リパティホワイト/ガルクレイ(アルミホイール&60タイヤはオプション)

ルクヘッドを持つ、基本的に剛性の高いモノコックボディをベースに、フロアまわりの剛性アップ、さらには全ウィンドウのダ

イレクトボンド処理などを加え、きわめて高いボディ剛性を確保。ハイレベルの走行性能を生み出すとともに、ノイズや振動を低減し、すぐれた静粛性、快適性

EQUIPMENTS

●外装

リトラクタブルヘッドライト(ハロゲン)
 大型スカート一体カラーバンパー
 ヘッドライトウォッシャー(VRターボ)
 フロント合わせガラス
 ブロンズガラス*
 熱線プリントリヤデフォグガー
 電動リモコンアミラー*
 ライズアップ格納機構付シングルブレードワイパー
 リヤワイパー&ウォッシャー(VRターボ)
 パワーアンテナ&リヤウインドウ内蔵アンテナ
 フロントエアダムスカート
 サイドエアフラップ
 フラッシュサーフェスホイールカバー
 デュアルエキゾースト&マフラーカッター
 2トーンボディカラー

●インストルメントパネル
 メーター一体可動式チルト&テレスコピックステアリング
 油圧計・電圧計・タコメーター
 時計(デジタル)
 AM/FMマルチ電子チューニングラジオ
 カセットデッキ&4スピーカーシステム(フェザーコントロール付)
 クロップボックス(照明&キー付)
 イルミネーションコントロール
 タイマー付間けつ&ウォッシャー運動ワイパー
 エレクトロニックインパネ(デジタルメーター、トリップコンピュータ)▲
 セイフティモニター

ドアロック
 半ドア
 ビーム&バッシング
 パーキングブレーキ
 リヤデフォグガー
 4WDパイロット(VRターボ)
 ATセレクトインジケーター(VRターボAT)
 セイフティインジケーター
 リトラクタブルヘッドライト
 ストップランプ断線
 ブレーキ液残量
 排気温度
 オイルプレッシャー
 チャージ
 燃料残量
 EGS
 トルク油温(VRターボAT)

●内装

スポーティバケットタイプシート(高級モケット地)
 シートリフター&ランバーサポート(運転席)
 フットレスト
 デュアルスポットライト付ルームランプ
 デイナイトインナーミラー
 パニティミラー(助手席)
 コートフック
 ふた付センターコンソール
 ドアポケット
 フロント大型アームレスト
 クロス張り成形ドアトリム
 高級カーベット
 トランク&フューエルリッドオープナー
 トランクスルー(ロック機構付)
 トランクトリム
 トランクルームランプ
 サブトランク
 スペアタイヤカバー

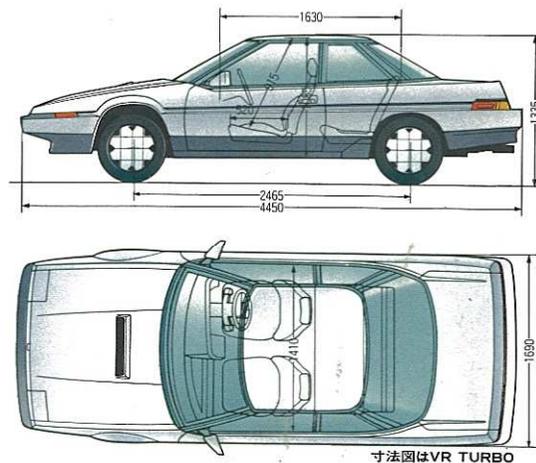
●機構関係

パワーステアリング
 前ブレーキ
 パワーウインドウ
 パワードアロック

SPECIFICATIONS

●車名・型式/車種			
車名・型式	スバル・E-AX7	スバル・E-AX7	スバル・E-AX4
車種	4WD VRターボ	4WD VRターボ	FF VSターボ
トランスミッション	3速AT	5速マニュアル	5速マニュアル
●寸法・重量			
全長 mm	4450	4450	4450
全幅 mm	1690	1690	1690
全高 mm	1335	1335	1295
室内長 mm	1630	1630	1630
室内幅 mm	1410	1410	1410
室内高 mm	1085	1085	1085
ホイールベース mm	2465	2465	2465
トレッド(前) mm	1425	1425	1435
トレッド(後) mm	1425	1425	1425
最低地上高 mm	165	165	155
車両重量 kg	1130	1120	1030
乗車定員 名	4	4	4
車両総重量 kg	1350	1340	1250
●性能			
最小回転半径 m	4.9	4.9	4.9
燃料消費率(10モード・運輸省審査値)km/ℓ	10.2	12.2	12.4
燃料消費率(60km/h定地走行・運輸省届出値)km/ℓ	18.1	21.1	22.9
●エンジン			
型式	EA82	EA82	EA82
種類	水平対向4気筒・水冷OHC	水平対向4気筒・水冷OHC	水平対向4気筒・水冷OHC
内径×行程 mm	92×67	92×67	92×67
総排気量 cc	1781	1781	1781
圧縮比	7.7	7.7	7.7
最高出力 ps/r.p.m.	グロス 135/5600	グロス 135/5600	グロス 135/5600
最大トルク kg-m/r.p.m.	20.0/2800	20.0/2800	20.0/2800
燃料供給装置	電子制御燃料噴射装置	電子制御燃料噴射装置	電子制御燃料噴射装置
燃料タンク容量 ℓ	60	60	60
燃料種類	レギュラーガソリン(無鉛)	レギュラーガソリン(無鉛)	レギュラーガソリン(無鉛)
●動力伝達装置			
変速機形式	前進3速 後退1速	前進5速 後退1速	前進5速 後退1速
変速比 第1速	2.821	3.545	3.545
変速比 第2速	1.559	1.947	1.947
変速比 第3速	1.000	1.366	1.366
変速比 第4速	—	0.972	0.972
変速比 第5速	—	0.780	0.780
変速比 後退	2.257	3.416	3.416
第2減速比	0.974	—	—
最終減速比(前)	3.454	3.700	3.454
最終減速比(後)	0.933×3.700	3.700	—
最終減速機歯車形式	ハイボイドギヤ	ハイボイドギヤ	ハイボイドギヤ
●ステアリング			
歯車形式	ラック&ピニオン式	ラック&ピニオン式	ラック&ピニオン式
ギヤ比(オーバーオール)	17.0	17.0	17.0
●懸架装置・タイヤ			
前輪	ストラット式独立懸架	ストラット式独立懸架	ストラット式独立懸架
後輪	セミトレーリングアーム式独立懸架	セミトレーリングアーム式独立懸架	セミトレーリングアーム式独立懸架
タイヤ	185/70HR13スチールラジアル	185/70HR13スチールラジアル	185/70HR13スチールラジアル
●制動装置			
主ブレーキ形式	2系統油圧式(倍力装置付)	2系統油圧式(倍力装置付)	2系統油圧式(倍力装置付)
前ブレーキ	ベンチレーテッド・ディスク	ベンチレーテッド・ディスク	ベンチレーテッド・ディスク
後ブレーキ	ディスク	ディスク	ディスク

DIMENSIONS



寸法図はVR TURBO



ALCYONEのボディを飾るこのマークは、おうし座の星団、スバルをデザインしたものです。むつらぼし(六連星)とも呼ばれるスバルの名は古くから枕草子などにも出てくる純粋の日本語。飛行機づくりの技術的伝統を受け継ぎ、独創の車づくりに挑戦し続けるスバルの自信と誇りを象徴するシンボルマークなのです。

ALCYONE アルシオーネはスバル(天文学上の呼び名はプレアデス)星団の中でもひととき有名な輝く星「アルキオネ」を英語読みしたものです。ギリシャ神話によるとアルキオネとは、大空を担って立つ巨人アトラスと精女プレイオネの間に生まれた美しい姉妹の1人。ゼウスの力で鳩となって空に昇り、やがて星になったと言われています。

エアクラフトテクノロジーの血統。

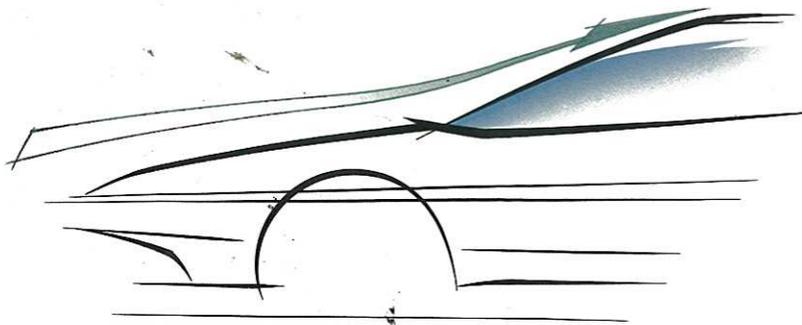
飛行機創りのロマンと最新のカーテクノロジーの出会いが

カーデザインに新たな夢をもたらした。

世界のフリーウェイをターゲットとした

アルシオーネの大胆なエアロジェイブスタイリング。

それは「空気への挑戦」によって生み出された。



●フロントフード

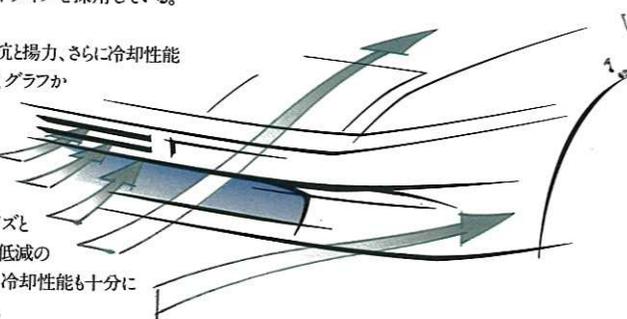
フロントフード面の形状と高さは、空気抵抗および揚力に大きな影響をもたらす。その点、水平対向エンジンは低いフード面を実現するための大きなファクターであり、さらにこの低重心エンジンの特長を最大にかすために、補機類のコンパクト化とエンジンルーム内のレイアウトについて、徹底的な検討が加えられた。そして、リトラクタブルヘッドライトの採用とあいまって、バンパーから空気がスムーズに駆け上がる理想的なフード面が実現された。

●フロントウィンドウ

ウィンドウの傾斜角は空気抵抗を左右する大きなポイントのひとつである。フロントフード、ルーフなどを含めた入念なテストの結果、28度が選ばれた。さらにワイパーも空力特性の向上をねらってライズアップ格納機構をそなえたコンシールドタイプを採用している。

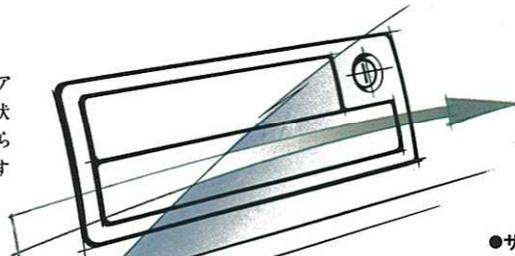
●エアダムスカート

エアダムスカートは空気抵抗と揚力、さらに冷却性能に影響を与えるパーツだが、グラフからも理解されるように、適切な効果を得るためには慎重なセッティングが要求される。ミリ単位での検討をくり返した結果、決定されたサイズと形状は、空気抵抗と揚力の低減の理想的なバランスを実現し、冷却性能も十分に満足させるものとなっている。



●エアインテーク

エンジンルームを通過する内部流は、その大半がエンジン冷却の役割を果たす。内部流を減らせば空気抵抗は減るが、これは冷却性能の低下を招く。この相反するファクターを高いレベルでバランスさせるために、バンパーおよびノーズ下部に設けたエアインテークは、位置、サイズはもちろん、グリルフィンやラジエーターサイドダクト、アンダーカバーの形状にまで徹底的に検討が加えられた。



$$C_D = 0.29 \quad C_D \times A = 0.53$$

空気抵抗係数 空気抵抗係数 × 前面投影面積

スタイリングが性

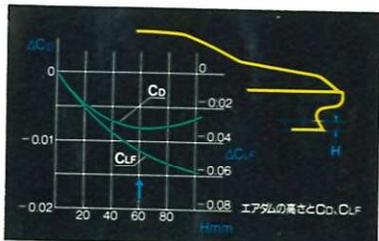
速度の2乗に比例して、そして、空気抵抗に費やされる馬力。これからの高速車にとって、この空気抵抗の低減は、特に高速域での加速性能、操縦性、同時にレベルアップしていくための手段。国産車で初めて $C_D = 0.30$ の壁を突破。最新のスタイリングテクノロジーが生み出した。カタチによるパフォーマンス。

●スペースドアマミラー

空力的に最も理想的なフォルムを追求した結果、ドアミラーはスペースシップのノーズコーンを思わせる形状となった。また、ステーを用いてミラー本体をボディから離すことによって、ボディ表面に空気の乱れが発生するのを防ぎ、空気抵抗の低減を図っている。

●サイドエアフラップ

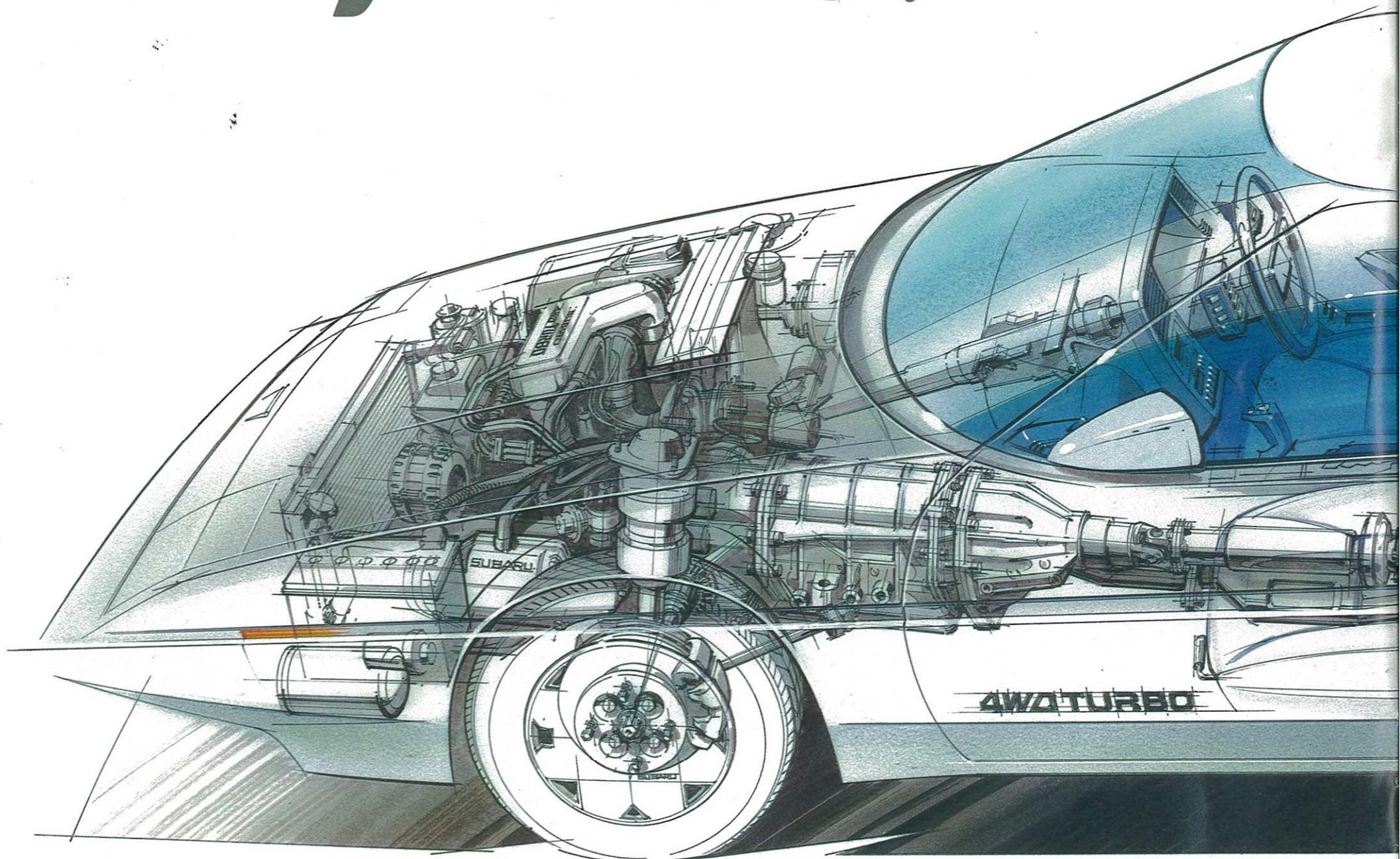
●フラッシュサーフェスホイールカバー





SUBARU

Only one.



走りの「前衛」がもつめた美しさとオリジナリティ。
限りなくイマジネーションを刺激するスペシャルティ・ファンクション。

